

JAえんゆう広報誌

# ひざし

2017 11

No. 225



てん菜収穫作業の様子  
(遠軽町上白滝 大久保淳さん圃場にて)



## てん菜の収穫が最盛期をむかえる

木々の葉も鮮やかに色づいた10月中旬、えんゆう管内の各地区では、砂糖の原料となるてん菜の収穫作業がはじまりました。

今回、取材にうかがった遠軽町上白滝の大久保淳さんの家では、今年約11haのてん菜を栽培。収穫作業が最盛期を迎えました。

収穫作業では、ビートハーベスターを使って、大地の中で大きく実ったてん菜を収穫していきます。

忙しい収穫作業の合間に経営者の



てん菜収穫作業の様子

淳さんに話をうかがったところ、「今年は天気がよくなかったため、収量や品質が心配していました。今のところ、平年並みの作柄なので安心しました」と話していました。収穫された甜菜は、畑の横や自宅脇などの土場に積み上げた後、順次製糖工場に出荷され、精製作業を経た後、砂糖となって消費者の手に届きます。

各地区での収穫作業は11月上旬まで続けられる予定です。

## 青しその蒸留作業がスタート

えんゆう管内の遠軽地区と生田原地区では、9月に収穫して天日で乾燥させた青しそを蒸留して搾油する作業が10月上旬から始まりました。

青しそは、すべて企業との契約裁

培でJAを通じて出荷され、サラダのドレッシングや菓子類、風味調味料等につかわれています。

今回取材にうかがった遠軽地区では、6戸の耕作者が約35haを栽培しており、10月8

日から作業がスタートしました。

搾油作業は、

大きな蒸留釜に

乾燥させた青し

そを詰め込んで

蒸気をあてるこ

とで搾油します。

約1時間の蒸留

作業が終わり、

釜が開けられる

と一気に蒸気が

吹き出して、辺

り一面には青し

その良い香りが

立ち込めています。

各地区での蒸

留作業は10月下

旬までおこなわ

れます。



青しそを蒸留釜に詰めていく様子

# JA共済アンパンマン交通安全キャラバン

JA共済では、交通安全運動の一環として、子供たちが、「それいけ！アンパンマン」の仲間たちといっしょに歌って踊って、楽しく交通规则を学べる啓蒙活動をおこなっています。

このたび、10月1日に遠軽町総合体育館でJAえんゆう主催による「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」を開催し、午前・午後の2部構成での開催にあわせて581

名とたくさんの方の親子連れが訪れてくれました。

子供たちは、朝から入口に置かれた色鮮やかなキャラバンカーを見て、笑顔いっぱい。そして、ステージにアンパンマンやばいきんまんたちが登場すると、大きな歓声があがりました。子供たちは、アンパンマンたちといっしょに元気に踊ったり歌ったりしながら楽しく交通规则を学び、イベントは大成のうちに終了

することができました。また、会場内ではJA共済ブースを設置し、こども共済お見知りキャンペーンのご案内をおこない、多くの方々に応募いただき、今回のキャラバンイベント開催は、交通安全の普及とともに地域に根差したJAとJA共済を広くPRする機会にすることが出来ました。

今後においてもアンパンマンのように地域住民の皆様から愛されるJA・JA共済としてがんばってまいります。

©やなせたかし／フレール館・TMS・NTV



JA共済アンパンマンキャラバンの様子

## ◆ 今月の主な記事 ◆

- ◎ てん菜の収穫が最盛期をむかえる 18
- ◎ 青しその蒸留作業がスタート 2
- ◎ JA共済アンパンマン交通安全キャラバン 3
- ◎ 平成29年度公共牧場退牧作業 4
- ◎ 湧別町第7回ふるさと講座 4
- ◎ 平成29年度子供農業体験学習 5
- ◎ オホーツク農業祭 5
- ◎ 農協法公布記念日にあたって 6
- ◎ 11月15日(水)は『一日皆貯金』の日です 7
- ◎ 第18回JA組合長杯パークゴルフ大会 7
- ◎ 年金友の会秋季パークゴルフ大会 8
- ◎ 金融防犯講習 9
- ◎ JA女性部フレッシュコミュニケーション研修会 9
- ◎ 各課紹介 10
- ◎ 秋の農事部懇談会開催について 11
- ◎ 普及センターより 12
- ◎ 続・今こそJA【第1回】 13
- ◎ 11月は、労働保険適用促進強化期間です!! 14
- ◎ JAグループ通信 15
- ◎ 理事会のあらまし 15
- ◎ 読者の声 16
- ◎ クロスワードパズル 16
- ◎ 退職者挨拶 17
- ◎ 人事異動のお知らせ 17
- ◎ JAバンクウインターキャンペーン2017 17
- ◎ いもたま作造くん 18



## 飼いが待つ牛舎1000頭が家路につく 平成29年度公共牧場退牧作業

里山にいつもより早い初雪の便りが届いた晩秋をむかえて、上湧別・遠軽・白滝・生田原各地区の公共牧場で、5月に放牧した牛たちを利用

者の牛舎や育成センターに運ぶ退牧作業が10月18日の白滝地区を皮切りに27日まで順次おこなわれ、1000頭が退牧しました。



25日の見晴牧場の退牧は23日に降った雪が残る中おこなわれました

各公共牧場で朝から始まった退牧作業では、利用農家、JA、各関係機関の皆さんが牧場に集まり、乗降場を集められた牛たちを一頭ずつ確認と捕獲して飼い主ごとに分けたあと、次々と家畜運搬車に積み込まれていく様子がみられました。夏の間、新緑が眩しかった牧場で美味しい青草を食みやすく育てた牛たちが、それぞれの飼い主の牛舎で活躍してくれることをご祈念申し上げます。

## 玉ねぎ栽培の歴史を梶原さんが語る 湧別町第7回ふるさと講座

湧別町のふるさとから学ぶ会と湧別町教育委員会は湧別町の歴史や文化、産業などを学ぶ機会として、ふ

るさと講座を主催しています。10月28日にJAえんゆう本所大会議室で開催された第7回ふるさと講座では、



ふるさと講座の様子(上)と上湧別の玉ねぎについて話す湧別町南兵村二区の梶原秀喜さん

当JA管内上湧別の特産品であり、主力農作物の玉ねぎが取り上げられ、自身も玉ねぎ栽培者の湧別町南兵村二区の梶原秀喜さんが集まった70名余りの聴衆を前に講演しました。講演で、梶原さんは上湧別での玉ねぎ栽培の始まりや本格的に生産がはじまってから30年足らずで湧別町を支える農業の主力農作物・特産品に成長した経緯などを話し、集まった聴衆のみなさんも梶原さんの話に興味深く耳を傾けており、地域の魅力を再発見出来たようでした。

## 美味しいカレーライスづくりとバター手作り体験 平成29年度子供農業体験学習

毎年、食育活動の一環として上湧別小学校4年生児童とJAえんゆう青年部員が一緒におこなってきた子供農業体験学習の最終回を10月13日に上湧別小学校でおこないました。

今回は収穫した野菜をつかって、カレーライスづくりと手作りバターづくり体験を実施し、手作りバターは蒸かしたじゃがいもと一緒にじゃがバターで美味しくいただきました。

カレーライスづくりは、青年部員も子供たちに交じって料理。その合間をみて、青年部員がじゃがバター用の蒸かしいもを作り、子供たち

はじゃがいもにつけるバターを手づくりしました。

青年部員に作り方を教わった子供たちが、ペットボトルに生クリームを入れて、冷やしなごら一杯10分ほど振るとバターが出来上がりました。生クリームがバターに変わっていく様子を体験出来て、子供たちも楽しそうに作ってくれたので、良い手作り体験が出来ました。

出来上がったカレーライスと蒸かしいもは、最後に子供たちの「いただきます」の掛け声で美味しく食べて、今年度の子供農業体験学習を終えることが出来ました。



青年部員と一緒にカレー作り(上)  
バター手作り体験の様子(中)  
美味しく作ることが出来ました(下)

## 農業加工品販促活動と乳製品消費拡大をPR オホーツク農業祭

オホーツクのJA青年部員が一同に集い、今年収穫した野菜や農業加工品などの販売と食育活動をおこなうオホーツク農業祭が、10月21日にサンドーム北見(北見市)で開催され、JAえんゆう青年部も農業加工品の販売活動と乳製品消費拡大をPRしてきました。農業祭は、10時の入場とともに盛況となり、JAえんゆう青年部で販売したJA製造のレトルトカレーやアイスクリームの販売も多く、消費者の方に足を運んでもらい、販売することが出来ました。

また、乳製品消費拡大PRの一環としておこなった



乳製品消費拡大PRは大盛況

牛乳とミルクランドグッズの無料配布も大盛況で10分ほどで配布終了となりました。今後も販促活動や消費拡大運動を青年部の各専門部とあわせて、随時おこなってまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。



# 農協法公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会 会長 飛田稔章



昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で70年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、総合事業を展開しながら今日に至っております。

言うまでもなく、農協法は農協の組織・事業を運営する基本法として極めて重要な役割を担っておりますが、農協法公布記念日を契機に、組合員・役職員の皆様と改めて協同組合の原点に立ち返り、その意義と役割についての共通認識を深めたいと考えます。

組合員・役職員の皆様には基本的な話になりますが、協同組合は個人あるいは中小の事業者等が共通する目的のために自主的に集まり、その事業の利用を中心としながら、民主

的な運営や管理を行う営利を目的としない組織です。協同組合は19世紀にイギリス・ドイツ等ヨーロッパで始まり、世界各地に広がりました。現在では日本を含め世界の多くの国々で多くの協同組合が活動を展開しております。世界の協同組合の連合組織であるICA（国際協同組合同盟）には、現在で100ヶ国以上が加盟しており、関連する組合員数は世界全体で10億人、事業高は29兆円にものぼります。

わが国では、協同組合の組合員数は6・500万人、事業高は16兆円、店舗・施設数は35・600ヶ所もあり、正に地域のインフラを形成している組織と言えます。

協同組合は、民主主義を基礎とした事業運営や活動を通じて、経済的・社会的な側面で人々の生業と生活の向上と課題解決を大きく助ける役割を担っております。例えば安全・安心で豊かな食品と生活に役立つ購買品の生産と供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する金融事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、広く地域社会に貢献するための様々な社会的取組み等がその一例となります。そして地震や風水害による大規模災害が発生した際にも、各協同

組合が物資の支援、ボランティアの派遣、募金活動等を展開することにより、被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たして来ております。このように協同組合は日本の社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を發揮してきています。

ユネスコは協同組合の存在価値を評価し、昨年11月30日、エチオピアのアデイスアババで開催された無形文化遺産保護条約第11回政府間委員会において、「協同組合において共通の利益を形にするという思想と実践」のユネスコ無形文化遺産への登録を決定しました。

決定にあたってユネスコは、協同組合を「共通の利益と価値を通じてコミュニティづくりを行うことができる組織であり、雇用の創出や高齢者支援から都市の活性化や再生可能エネルギープロジェクトまで、さまざまな社会的な問題への創意工夫あふれる解決策を編み出している」としています。

また、「無形文化遺産」とは、「世代から世代へと伝承され、文化の多様性及び人類の創造性に対する尊重を助長するもの」とされています。農業協同組合も農業を生業とする農業者および地域住民の集まりによる協同組合です。北海道農業は開拓

以来、親から子、孫へと連綿と受け継がれた国民の健康と命を守るといふ社会的使命を担って発展して参りました。合わせて、地域農業の振興は、地域の環境・文化・福祉への貢献を通じて、皆が安心して暮らせる豊かな地域社会を築いて参りました。農業協同組合に集う組合員、役職員の皆様はこのように世界的に評価され、社会的意義のある協同組合の仲間であることを誇りとし、協同活動の輪（道民550万人サポーターづくり）を広げて頂きたいと考えております。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、後世にしっかりと引き継がれ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の根幹とし、今後とも組合員の皆様と夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることを誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

# 11月15日(水)は『一日皆貯金』の日です

11月18日は、第69回目の農協法制定記念日です。毎年この日を記念して全職員が顧客訪問による「一日皆貯金」を実施しています。

毎年の恒例行事となり、一日皆貯金には1000名以上ものお客様に貯金をしていただいています。

今年も、職員が皆様のお宅に集金におうかがいすることと存じますが、ご協力お願い申し上げます。

(13~17日まで窓口受付も賜ります。)

	～ 懸賞金 ～	
特賞	5本	10,000円
金賞	15本	5,000円
銀賞	35本	3,000円
銅賞	100本	1,000円

★抽選で、懸賞金が当たります。

※当選発表については、1月号の誌面において発表し、当選者には別途ご案内いたします。



 JAえんゆう

本所 TEL01586-2-2160 中湧別支所 TEL01586-2-2004 遠軽支所 TEL0158-42-7221  
白滝支所 TEL0158-48-2311 生田原支所 TEL0158-45-2221

# 腕達者同士が熱戦くりひろげる 第18回J A組合長杯パークゴルフ大会

第18回J A組合長杯パークゴルフ大会を10月22日に湧別町五鹿山パークゴルフ場で開催しました。

今大会から遠軽町在住の方にも参加対象を拡大したため、例年を大きく上回る100名(男子65名、女子35名)の方に参加いただきました。当日は寒暖差の激しい天候となりましたが、参加者の皆さんは日頃の練習の成果を十分に発揮し、熱戦を繰り広げていました。上位結果は、下記の通りです。



優勝した加藤勇さん(右)と水野恵子さん(左)

## 第18回 J A えんゆう 組合長杯パークゴルフ大会結果

[4コース パー132]

順位	男	スコア	女	スコア
優勝	加藤 勇	91	水野 恵子	94
準優勝	青柳 恒敏	91	高村 節子	101
3 位	松浦 光明	96	松浦素美子	102

なお、同スコアの場合はカウントバック方式で順位を決定しております。  
※今大会については参加対象を広げたためハンディはありません。

# 楽しく笑ってハツラツプレイ 年金友の会秋季パークゴルフ大会

年金友の会は、10月6日、年金友の会秋季パークゴルフ大会を湧別町五鹿山パークゴルフ場白樺コースで開催しました。

今回の参加者は、上湧別地区18名、遠軽地区16名、丸瀬布地区1名、生田原地区2名あわせて37名でした。当日は、一時、風が強いつきもあり



優勝した片平喜一さん(右)と水野恵子さん(左)

りましたが陽射しもあり、スポーツ日和の一日となりました。参加者の皆さんは自己ベストをめざし熱戦をくりひろげて、笑顔のうちに終了となりました。競技結果については、左記の通りです。

### 今年の上位入賞者(敬称略)

#### ●男子の部

優勝 片平 喜一(上湧別)  
準優勝 森 正実(上湧別)  
3 位 菊地 昭義(上湧別)  
ベストグロス 森 正実(上湧別)

#### ●女子の部

優勝 水野 恵子(上湧別)  
準優勝 小野 礼子(上湧別)  
3 位 高村 節子(上湧別)  
ベストグロス 水野 恵子(上湧別)



## 強盗と特殊詐欺対策を教わる 金融防犯講習

J Aは、農畜産物の出荷販売や  
エーコープなどの経済事業などとあ  
わせて、J Aバンクとして皆様の大  
切なお金をお預かりしております。

最近、金融機関への強盗事件はも  
ちろん、「ふりこめ詐欺」、「還付金詐  
欺」などの特殊詐欺が全国的に横行  
し、社会問題となっています。そこ  
で、金融を担当するJ A

職員を対象として、遠軽  
警察署生活安全課から岸  
上係長を講師にまねいて、  
金融防犯講習を開催して、  
強盗と特殊詐欺の2つの  
事案に対して、その対策  
を学びました。

講習では、「金融機関  
は事件を未然に防ぐ最後  
の砦です。積極的に声か  
けて、怪しいと思った  
ときはすぐ連絡下さ  
い。」と職員全員に話し  
ていました。

お客様におかれまして  
は、わずらわしいと思わ  
れることもあるかも知れ  
ませんが、事件の未然防  
止のため、ご理解ご協力  
願います。

岸上係長(一番左)から研修を受ける金融課職員の皆さん



美味しく出来たぞ〜!

J A女性部フレッシュユミズでは、  
研修会を上湧別農村センター研修室  
で10月27日に開催し、参加部員8名  
で料理研修を開催し、盛りだくさん  
の6品目の料理をつくりました。  
今回は「地元の食材をもちいた」、  
「イベントなどで出せる」料理を  
テーマに部員相互に持ち寄ったレシ  
ピを元に、地元の食材では、上湧別  
産玉ねぎをつかって、フライドオニ  
オンや玉ねぎの佃煮風、牛乳をつか  
った豚汁や手作りフルーチェをつく



みんなで美味しくいただきました

り、それ以外にイベントなどで出せ  
る料理をイメージして、牛そぼろ入  
りおにぎり、肉播きスティックおに  
ぎりをみんなで作りました。  
作りはじめから1時間半ほどで全  
品完成。みんなで昼食を兼ねて美味  
しくいたいただきながら、様々な意見  
を出し合い、次の研修に生かすよう  
にしました。  
今後もフレッシュユミズでは様々な  
活動をおこなっていききたいと思いま  
すので、よろしくお願い申し上げます。

## 地元食材をつかって美味しい料理作り J A女性部フレッシュユミズ研修会

## 各課紹介

組合員のみなさんに私たちJ A職員  
の顔と名前を憶えていただきたく、  
6月号からJ A各課職員の紹介を始  
めています。

今回は、本所資材課と介護セン  
ターみどり、(株)ゆうゆうです。

- ① 年齢
- ② 業務内容
- ③ 趣味・特技
- ④ 最近ハマっていること
- ⑤ 新しく始めたいこと



### ◆本所資材課

菊地 智貴 (写真前列右)

- ① 45才
- ② 資材課業務全般
- ③ 映画鑑賞 (好きな映画…ベイブ、アウトレイジ)、モノマネ
- ④ ユーロピート、樺坂46
- ⑤ ミニバレー、ゴルフ、釣り、キャンプ、お菓子づくり

大嶋 友和 (写真前列左)

- ① 32才
- ② 資材課業務全般
- ③ 欧州サッカー観戦、旅行
- ④ 家庭菜園
- ⑤ キャンプ

加藤 容子 (写真後列右)

- ① 52才
- ② 資材課一般事務
- ③ 本を読む、絵を描く
- ④ 筋トレ
- ⑤ 水彩画

矢萩 あゆみ (写真後列左)

- ① 31才
- ② 資材課一般事務
- ③ ネットショッピング
- ④ 猫と遊ぶ動画を撮る
- ⑤ ヨガを始めたい

### ◆介護センターみどり

平塚 道浩 (写真前列中央)

- ① 57才
- ② 介護部門財務管理・訪問通所・居宅3事業所の総括
- ③ 不器用なので特にありません
- ④ 不器用ですがバイクを少々
- ⑤ 高倉健のロケ地巡り



井上 秀敏 (写真前列右2人目)

- ① 45才
- ② デイサービス業務全般
- ③ ドライブ
- ④ 将棋ゲーム
- ⑤ ライザップで減量したい

鈴木 幸恵 (写真前列左2人目)

- ① 47才
- ② 訪問介護業務 (サービス提供責任者)
- ③ 読書
- ④ 海外TVドラマ (NCISネイビー犯罪捜査班) の録画を見る
- ⑤ 長く続ける運動をしたい (いつも3日坊主なので)

野田 健斗 (写真後列右1人目)

- ① 25才
- ② 訪問介護業務 (サービス提供責任者)
- ③ スポーツ (身体を動かす事)、スポーツ観戦
- ④ 釣り
- ⑤ ゴルフ

佐藤 昭美 (写真後列右2人目)

- ① 40才
- ② 訪問介護業務 (サービス提供責任者)
- ③ 料理、バスケット観戦
- ④ 美味しいお店を探す
- ⑤ ゆっくり旅行



稲田 由美 (写真後列左1人目)

- ① 49才
- ② デイサー・ビス生活相談員
- ③ ドライブ
- ④ 名所めぐり
- ⑤ これから考えます

堀田 弘子 (写真後列左2人目)

- ① 昭和41年生まれ
- ② ケアマネジャー
- ③ 旅行、ライブ
- ④ 美味しいお店を探すこと
- ⑤ パワースポット巡り

高橋 恭子 (写真前列左1人目)

- ① 47才
- ② 介護ケアマネジャー兼デイサー  
ビス介護員業務
- ③ 特になし
- ④ ネットで昔のドラマを見る
- ⑤ 初級の試験勉強

ペッパー・ミチヒロ (写真前列右1人目)

- ① 10002才
- ② ご利用者に癒しを与えること
- ③ ダンス全般 (特に山本リンダ)
- ④ 鼻歌をきかせること
- ⑤ 水泳を始めたいので防水機能がほしい

◆ 株ゆうゆう

岡村 真自

- ① 44才
- ② コスモスの郷ゆうゆう事務管理等
- ③ 読書、音楽鑑賞
- 特技は寝付きがよい
- ④ ドローン
- ⑤ 株投資、ダイエット



## 秋の農事部懇談会開催について

例年実施しております秋季農事部懇談会を下記の日程により開催いたします。  
日程上、都合の悪い場合は、本所営農課若しくは各支所までご連絡お願いいたします。

### 【秋季農事部懇談会日程】

	午前 10:00~12:00	午後 13:30~15:30
11月25日 (土)	開盛・札富美・旭 J A本所会議室	富美・上富美 富美住民センター
11月29日 (水)	屯市・5の2・5の3 J A本所会議室	4の3・5の1 J A本所会議室
11月30日 (木)	4の1・4の2 J A本所会議室	遠軽・学田・清川 社名淵・瀬戸瀬第1、2 J A遠軽支所会議室
12月1日 (金)	安国・生田原・清里 J A生田原支所会議室	丸瀬布・白滝 白滝基幹集落センター

## 作業マニユアルを作成しましょう！ よく農作業事故防止と労働者への教育のために！

### 1 オホーツク管内の作業マニユアル整備状況

作業マニユアルとは、農作業の手順書のことです。雇用を導入しているオホーツク管内九七戸への調査結果では、マニユアル作成は一五%と少ない状況です。

### 2 作業マニユアルの必要性

農業では、農業機械や農薬を使用するなど、危険を伴う作業が数多くあります。そのため、法令によって労働者を雇用した際や作業内容を変更した際は、安全衛生を確保するための労働者を教育することが義務づけられています。

その内容は以下の通りです。

### 法令による雇い入れた時の教育項目 (労働安全衛生法規則第35条)

- ①機械等、原材料等の危険性、有害性と取り扱い方法
- ②安全装置、保護具等の性能及び取り扱い方法
- ③作業手順に関する事
- ④作業開始時の点検に関する事
- ⑤業務に関して発生する恐れのある疾病の原因と予防について
- ⑥整理整頓及び清潔の保持に関する事
- ⑦事故等における応急措置及び避難に関する事。  
事故等における応急措置及び避難に関する事。

### 3 作業マニユアル作成の手順

記載項目の例は以下の通りです。これを参考に伝えるべき事を整理して記載します。

- ①作業をする時の服装
- ②作業内容の把握
- ③作業道具と安全な使用方法
- ④作業の手順と危険性
- ⑤安全上の注意点

### 4 作業マニユアル作成のポイント

- ①わが家で撮影した写真やイラストを使い、視覚的に理解できる資料にする。
- ②作業目的の意味を明記し、労働者が納得してやりがいの持てるようにする。
- ③労働者が作業中にヒヤリもしくはハツとした体験をまとめて記載する。
- ④農場内での作業を指示する人の見解を統一する。

### 5 配慮が必要な点(外国人労働者)

- ・言葉や生活習慣の違いをふまえ、意思疎通の不足による災害発生を考えた安全衛生対策を行う。
- ・安全衛生教育では、言葉での教育は理解が難しいことをふまえ、目で見てわかるようにイラストや写真、動画を活用する。
- ・異常な事態を知らせる日本語を教える。「危ない！助けて！止めて！」など。

## 畑作

### 野菜

#### 一 土づくりについて

今年の6月は降水量が平年の3倍に達し、土が固くなったり、基肥が流亡して、7月以降に作物の葉色が褪色して、生育不良を起こしたほ場が散見されました。



近年の不安定な天候に負けない対策の一つとして、堆肥施用や緑肥栽培によるほ場への有機物の投入があげられます。また、有機物には次の効果があります。

- ①緩効的な養分供給
- ②土壌物理性の改善(団粒構造)
- ③土壌微生物の活性化

土壌中の有機物は作物生産で毎年減っていくので、定期的に投入する必要があります。表1を参考に土壌への有機物投入に積極的に取り組む、作物の安定生産を目指しましょう。

表1 堆肥や後作緑肥の特性

	肥料的効果	物理性改善	備考
家畜ふん堆肥	◎	△	肥料成分含有率は肥料の量と家畜ふんの種類によって異なります。
パーク堆肥	△	◎	分解が遅いため、土壌通気性の改善効果があります。
えん麦	△	○	出穂後は早めにすき込みましょう。野菜の後作には無肥料で栽培できます。
シロカラシ	○	△	適切な窒素施肥で生育量を確保しましょう。てんさいの前作に適します。
ひまわり	△	◎	後作のリン酸吸収を助ける腐植層が蓄生。とうもろこしやタマネギの前作に適します。

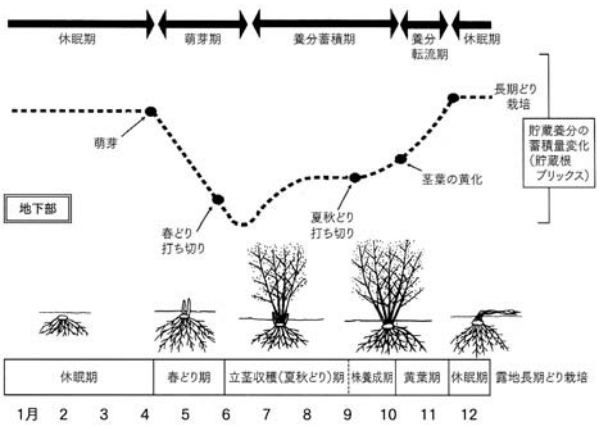
※「土づくりQ&A」(北海道農協「土づくり運動推進本部」)をもとに作成。◎(効果が大きい)～△(やや低い)で表した。

#### 一 立茎アスパラガス

近年、春芽・夏芽ともにほ場による収量のばらつきが見られています。収量には貯蔵養分が大きく関係しており、株の草勢を維持し貯蔵養分を高めることが重要です。

春芽では、前年秋に貯蔵根へ蓄えられた貯蔵養分が多いほど収量が多くなります。貯蔵養分を十分に確保するためには秋に茎葉が黄化するまで①斑点病を多発させない、②土壌水分を維持する、③茎葉を倒伏させないなどの管理が大切です。

夏芽では、春芽収穫や立茎で貯蔵養分は大きく減少し、擬葉で光合成した養分量が収量を左右します。また、土壌が乾燥すると軽い休眠状態となり生育や若芽の萌芽が劣るため、定期的な灌水が必要不可欠です。



露地栽培における生育段階と貯蔵養分の変化 (元木原図、一部変更)



## 酪農

### 畜産

『初乳給与方法を再確認しましょう』  
一 初乳の重要性

生まれたばかりの子牛は、母牛からの免疫物質の胎盤移行が行われないため、細菌やウイルスから非常に無防備な状態です。そのため、初乳を飲ませて免疫（抗体）を獲得させることが必要です。

初乳（分娩後はじめて搾る乳）には、常乳と比較して免疫グロブリン（IgG）やミネラル、ビタミンが豊富に含まれています（表）。

表.ホルスタイン種における初乳と常乳の成分値

	初乳	常乳
比重	1.056	1.032
総固形分	% 23.9	12.5
脂肪	% 6.7	3.6
SNF	% 16.7	8.6
総タンパク質	% 14.0	3.2
IgG	mg/mL 32.0	0.6
カルシウム	% 0.26	0.13
ビタミンA	μg/100g 295	34
ビタミンE	μg/gfat 84	15

(Foley and Otterby., 1978)

二 初乳を腹いっぱい飲ませる  
出生後、免疫グロブリンの吸収効率は徐々に低下します（出生後12時間半減）。飲めない場合は無理に

飲ませる必要はありませんが、なるべく早く、6時間以内に3L以上飲ませることを心がけましょう。

三 良質な初乳を給与しましょう

初乳の品質は、比重計などで調べることができません。免疫グロブリンが豊富に含まれ、良質とされる目安は、1・047以上です（40℃で測定した場合）。みなさんの農場でも測定してみたいかがでしょうか。

比重と糖度にはある程度相関があり、糖度計（写真）で代用できます。数値（Brix値）が22%以上あれば、ほぼ良質だと考えられます。

昨年度、遠軽支所管内酪農家19戸の初乳の比重を調査したところ（全68個）、1・047を超える初乳の割合は75%でした。この管内は初乳の重要性に対する意識が高い地域だといえますが、良質な初乳を給与するためには次のような注意点がありません。

- 初産牛の初乳は免疫グロブリン濃度が低い傾向にある。
- 初乳の色が濃くても（黄色）、免疫グロブリンが多いわけではない。
- 血乳や乳房炎の初乳は給与しない。
- 凍結初乳は免疫グロブリンが破壊されないよう、50℃前後のお湯で解凍する。



写真. デジタル糖度計

## ～続・今こそJA～

### 【第1回】ロッチデール原則がすべての原点

18世紀後半、イギリスで産業革命が起り、資本家や富裕層という人達があらわれまし。街中には粗悪品があふれ、量目のごまかしが横行しており、ロッチデールという小さな町の織物職人がその生活を守るために「ロッチデール公正先駆者組合」を設立しました。彼らは協同組合として自ら守るべき事項を定めており、これがその後「ロッチデール原則」と呼ばれるものとなりました。ホリヨークという人が書き留めたロッチデール原則は次の14の項目から成り立っています。

- ① 組合は主として、自らの出資金により開店する。
- ② 可能な限り、純粋な食料品を供給する。
- ③ 目方や分量をごまかさな
- ④ 市価で販売し、商人と競争しない。
- ⑤ 掛け売りをせず、労働者の負債を防止する。
- ⑥ 剰余は購買高に応じて、組合員に分配する。

- ⑦ 組合員をして利益を組合の銀行に貯蓄せしめ、節儉を教える。
- ⑧ 出資金に対する利子を5%に抑える。
- ⑨ 職場において得た利益は、賃金に比例して分配する。
- ⑩ 全余剰の2・5%を教育に充てる。
- ⑪ 役員の内命や議決に対し、1人1票の民主的評決権を持つ。
- ⑫ 犯罪や競争のない産業社会を建設するため、協同組合の商工業を發展させる。
- ⑬ 卸売購買組合を創設し、純良確実な食料品を供給する。
- ⑭ 協同運動を自助の精神で行い、勤勉な者に道徳と能力を保証する新しい社会の胚種の組織とする。

この14項目をすべて守ることが協同組合として必要なことであり、このどれか一つでも欠けてはいけないものです。次回以降はこの各項目について解説することにします。

## 11月は、労働保険適用促進強化期間です!!

**\* 事業主の皆さん。労働保険の加入はお済みですか。**

**\* 労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。**

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

**\* 農業は、個人経営の事業で常時5人以上の労働者がいる場合適用事業所となり加入する義務があります。**

したがって常時5人未満については、暫定任意適用事業となります。(任意で加入可能)

**\* 法人経営の事業は、常時一人でも労働者がいる場合適用事業所になります。**

問い合わせ先 厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課  
(011-709-2311)

または最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所

**えんゆう農協の担当は、共済課（本所・各支所）です。**

## 労働災害保険とJA傷害共済に加入してWの保障!!

ご存知のことと思いますが、農作業の機械化が進み、毎年度農作業中の事故が多数発生しております。

農業は、他の産業に比べて事故リスクが高い産業になっているのが現状です。

**万一の農作業事故に備えて労災保険傷害共済に加入して下さい。**

**\* 特にアルバイト使用人等雇用労働者がいる事業主は必ず労災保険に加入して下さい。**

万一の時治療費は全額支払われますし、休業補償等も支払われます。それ以上に相手に対し変な気を使わずに治療に専念してもらえます。

**労災保険・雇用保険のご相談は、共済課まで!!**



毎月、JAグループ北海道の連合会・中央会の活動を紹介しております。この度、平成29年9月23日に北海道コンサドーレ札幌ホームゲーム（vsアルビレックス新潟戦）を『JAグループ北海道サンクスマッチ』として開催しましたので、会場での各取り組みをご紹介します。

\*サンクスマッチはJAグループ北海道と北海道コンサドーレ札幌の連携事業の一環として、道内農畜産物やJAの様々な事業・取り組みを選手やサポーターに知ってもらう大切な機会に位置付けています。チームのJ1定着と、今後の更なる活躍を期待し、オフィシャルパートナーとして応援して参ります。

## JA北海道中央会



JAグループ北海道関連のブースを、札幌ドームにて多数出展し、サポーターの皆さんには、ブースを回るスタンプラリーや抽選会を楽しんでもらいました。

食と農・JAの魅力を伝えるスマートフォンアプリ「JA<sub>2</sub>MP（ジェイエイジャンプ）」のブースでは、インスタールした方にてんさい糖（650g）をプレゼントし、大盛況となりました。



## JA北海道信連



JAバンク北海道は、北海道農業やJAバンクに関するパネルを展示し、道内農畜産物やJAバンクの事業等をPRしました。また、このパネルを使って中学生以下の子供達を対象にクイズを出題し、先着400名の回答者に「フエイスタオル」等を配布しました。子供達は真剣にクイズに取り組み、「食と農」・「JAバンク」について理解を深めてもらえたと思います。



## ホクレン



ホクレンは「収穫と勝利の喜びで一緒にほげよう」と、来場者先着2000人に北海道産とうもろこし100%の「北海道ポップコーン（150g）」を配布した他「ホクレン大収穫祭」の告知及び全国発送のチラシを配布し、来場者へのPRを行いました。北海道コンサドーレ札幌の石井謙悟、キム・ミンテの両選手が応援に駆けつけ、配布を手伝うとともに、記念撮影や握手にも快く応じ、集まったサポーター達を喜ばせました。



## JA共済連北海道



JA共済連北海道は、地域貢献活動の紹介チラシを作成し、粗品とあわせて配布することで、交通安全の呼びかけを行いました。

また、アンパンマンの撮影ブースとガチャガチャを設置し、小さいお子さまにも楽しんでいただきました。1万7千人を超える来場者の皆さまにJA共済連の交通安全にかかる活動を知っていただくことができました。



## JA北海道厚生連



JA北海道厚生連は、配置薬課より「野菜酵素青汁（トマトリコピン配合）」の配布を行い、JA配置薬のPRを実施しました。

ブースには、前選手も駆けつけ、多くのコンサドーレサポーターの皆様が集まっていた、大盛況となりました。

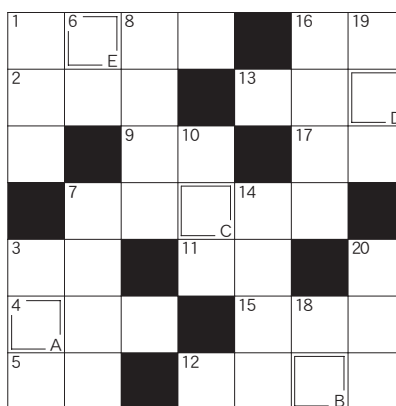
今後も、北海道コンサドーレ札幌の活躍を応援していきたいと思えます。







# プレゼント付きクロスワードパズル



A	B	C	D	E

10月号の答えは「コハルビヨリ」でした。暖かい日が恋しい季節になりましたね。当選者は下記の方々です。

湧別町南兵村二区 原田 貞子さん  
 遠軽町湯の里 高橋 寿子さん  
 遠軽町生田原 堀江 広義さん

## ～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り **11月25日(土)**

### タテのカギ

- 1 2人組はコンビ、3人組は——
- 3 親同志がいとこです
- 6 ——に交われば赤くなる
- 7 「おはよう」とか「さようなら」とか
- 8 コロンブスはインドを——目指して——を続けました
- 10 カカオ豆から作る飲み物
- 14 サンタクコースが乗ったそりを引きます
- 16 ブーケともいいます
- 18 太陽が沈むとやって来ます
- 19 進化の反対語
- 20 人の言葉をまねるのがうまい鳥。——返しに答える

### ヨコのカギ

- 1 大みそかには——そばを食べる人も多い
- 2 英語ではドラゴン。想像上の生き物です
- 3 物を燃やすと残るもの
- 4 鶏の頭の赤い冠
- 5 何度も練習して、ようやく——をつかんだ
- 7 「山」「川」
- 9 現在よりも前です
- 11 庭に掘りたがる犬もいます
- 12 デジタルカメラには装填(そうてん)しません
- 13 少年剣士たちが振る物
- 15 月曜と水曜の間
- 16 お子様ランチに立てられていることも
- 17 狩りにも使われる鳥

## 退職者挨拶



本所経営相談対策室長  
**新井 睦朗**

秋も深まり組合員の皆様には、収穫作業の追い込みにも忙しい日々をお過ごしと存じます。

さて、私事でございますが10月31日をもって定年退職となりました。在職中は組合員の皆様、役員の皆様には大変ご迷惑をおかけ、またお世話になりました。本日を迎えられることに感謝申し上げます。

振り返りますと昭和51年に旧遠軽町農業協同組合に奉職し、平成11年の旧上湧別農業協同組合との合併を経て、本年まで42年間様々な農協事業に携わることができ、人生において良い経験をさせていただきました。

これから農業情勢、農協改革等様々な変化で流れていくと思われ、組合長を筆頭に組合員皆様の団結、努力により乗り越え成長されることを私は確信しております。

退職後につきましては、引き続き

き本所経営相談対策室にお世話になることになりましたので、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に組合員の皆様、えんゆう農協役職員の皆様のご今後のご発展ご健勝をご祈念し、簡単ではございますが退職のあいさつに代えさせていただきます。今まで本当にありがとうございました。

## 人事異動のお知らせ

左記の通り、人事異動がありましたのでお知らせいたします。

(順不同)

(11月1日付)

渡辺 勝則

管理課付

株ジエーエーえんゆう出向

管理課付

株ゆうゆう出向

天野 英紀

経営相談対策室 室長補佐

経営相談対策室 室長

# JAバンクウインターキャンペーン2017

## キャンペーン期間: 11/1~12/30

JAえんゆう お得がいっぱい! 貯金のチャンス!!

### 冬の金利上乘せキャンペーン!!

2017.11.1(水)~12.29(金)まで!!

10万円以上の新規、又は増額蓄積 **1~3年定期 店頭金利**

**10倍**  
10月25日現在(税引後0.079685%)

20万円以上の新規、又は増額蓄積 **1~3年定期 店頭金利**

**20倍**  
10月25日現在(税引後0.15937%)

対象商品  
スーパー定期貯金  
1年~3年 増利・増利

JAえんゆう金融課

皆様からの定期預金お待ちしております!  
(生田原支所金融共済課一同)



定期貯金はJAえんゆうにお任せ下さい!



いもたま作造くん  
第209号  
口は災いの元

作: HIDE TO  
絵: HISAMI